



し ふ う
志 風

『志風』を通して、皆さんに、学校や保護者、地域の願いを届けたいと思います。

やっぱりホームグラウンドがいい！！

校長 松谷 均

深夜の大雨は、夜が明ける頃、小降りになってきました。早朝4時、グラウンドの状況を見に中学校へ来ました。水たまりはあるものの、運動会は開催できると判断しました。予想どおり、生徒が登校する頃には、グラウンドの水たまりもほとんどなくなっていました。昨年度までの運動会は、城光寺陸上競技場で開催していましたが、4年ぶりに志貴野中学校のグラウンドに戻っての開催です。

前日の真夏日から一転、肌寒い中での運動会が始まりました。足もとが悪いにもかかわらず、多くの来賓の方や保護者の方にお集まりいただきました。また、PTA役員の方々には、駐車場整理や防犯パトロールに携わっていただきました。運動会開催に際して、多くの方々に支援していただき、本当にありがたいと思いました。

残念なことに、運動会2日前の予行演習は雨天のため、体育館で実施せざるを得ませんでした。そのため、入場行進や準備体操の練習をすることができず、運動会当日は生徒も教員もとまどう場面がいくつかありました。それでも、最初の競技「男子100m走、女子80m走」では、全員がゴールテープを目指し真剣に疾走する姿が印象的でした。最後まで力を抜かず全力を尽くす志中生は本当にさすががしく思えました。

団体競技、3年生「志貴野ハリケーン2018」、2年生「志貴野大縄2018」、1年生「築け！栄光の架け橋を」では、クラスの名誉のため、友達や学級担任との絆のため、心を一つにして競技する姿に感動を覚えました。本部席でも、来賓の方や保護者の方が、我を忘れて大きな声で応援をしていました。

「学級対抗リレー」では、リレー走者も応援者も一体となり、グラウンド全体が歓声の渦に巻き込まれました。特に感心したのは、スピードを落とすことなく渡されるバトンパスでした。短い時間の練習でよくここまで高い技術を身に付けたと感心しました。

ただ、「部対抗リレー」は、4年ぶりの種目であり、生徒にとってはこれまでに見たことのない未知の種目でした。練習する時間も少なく、今年はいまいち盛り上がり欠けている様な気がしました。しかし「部対抗リレー」は、今年が新たな歴史の始まりです。来年度以降、その意義を理解して工夫を凝らし「志貴野魂を魅せる」ことのできる立派な種目になることを期待しています。

時代の流れとともに、組み体操や団体演技、PTA種目、応援合戦等がなくなり、やや質素な運動会という印象もありますが、生徒にとっては、「記録より記憶に残る」運動会になったと思います。特に3年生にとっては、意義深い運動会となりました。ここで培った友達との信頼や絆を、これからの受験準備に生かしてほしいと思います。受験もクラスのチームワークを大切にすることにより、大きな成果を上げられるものです。今後の活躍を期待しています。

5月の行事から

運動会（19日）

今年は、4年ぶりにグラウンドでの運動会が行われました。ご多用の中、力強い声援をかけてくださった来賓・保護者の方々、早朝より駐車場や交通整理に尽力してくださったPTA役員の方々どうもありがとうございました。



3 年学年種目の様子



2 学年種目の様子



1 年学年種目の様子

3年修学旅行（9～11日）



広島平和公園での平和学習

2年宿泊学習（9～10日）



金沢市での班別行動学習

1年終日校外学習（10日）



富山市での班別行動学習

5月の大会結果

■TESSカップ高岡市ジュニアソフトテニス大会（12日）

男子個人3位 男子ソフトテニス
女子個人3位 女子ソフトテニス

■高岡市民体育大会（25～27日）

優勝 男子ハンドボール、新体操
2位 男子バスケットボール、女子ハンドボール、相撲
3位 男子ソフトテニス、女子バレーボール、男子バドミントン、男子剣道
男子柔道、女子柔道

※ その他、個人の部でも多数入賞しています。